

炭酸ガスレーザー治療 同意書

炭酸ガスレーザー治療は、レーザー照射により皮膚の表面を蒸散させ、ほくろや老人性いぼなどの隆起性病変を除去する治療です。

- ① 治療部位が顔の場合、お化粧品は落として来院していただくか、治療前にお化粧品を落としていただきます。
- ② 局所麻酔を使用する場合があります。麻酔薬のアレルギーがある場合は事前にお申し出ください。
- ③ 治療直後のレーザー照射部位には赤みや多少の凹みがありますが、時間の経過とともに赤みは軽減し、やがてかさぶたになり、凹んだ部分は徐々に盛り上がります。
- ④ 治療部位を乾燥させないようにゲンタシン軟膏を1日2～3回塗り、ガーゼや絆創膏で覆います。小さい傷の場合は、ゲンタシン軟膏の外用のみでも大丈夫です。湿潤状態を長時間保つことで治療部位の組織の修復が促進されます。軟膏を塗る際は、強くこすらないようにしてください。
- ⑤ レーザー照射当日から洗顔や入浴は可能です。石鹸、シャンプー等も使用できますが、治療部位はこすらないようにしてください。
- ⑥ 化粧水、乳液等の使用は問題ありませんが、日焼け止めやファンデーションなどのメイクは治療部位を避けてするようにしてください。
- ⑦ 約2～3週間でかさぶたがはがれて、ピンク色の薄い皮膚があらわれます。
- ⑧ かさぶたがはがれた後は、ファンデーションなどのメイクは可能です。また、紫外線によるダメージを防ぐため、治療部位には日焼け止めを塗ってください。
- ⑨ 治療経過を見させていただくため、2週間後に再診をしてください。
- ⑩ 約3～4週間後には、炎症後色素沈着が生じ、しみのように見える状態になりますが、通常3～6か月で徐々に消えていきます。炎症後色素沈着を防ぐには、日焼け止めで紫外線の予防や、治療部位をこするなどの刺激を与えないことが大切です。
- ⑪ 炎症後色素沈着には、ハイドロキノン(美白剤)などの外用も効果的です。
- ⑫ ほくろや老人性いぼ等は、再発する場合があります。3～4か月の経過を見て、再発した場合は再照射を行うことがあります。

木根淵医院 院長 木根淵明

以上の内容につき理解した上で治療を受けることに同意します。

同意日 ____年 ____月 ____日

氏名 _____

携帯電話番号 _____

未成年の場合 保護者 _____